授業科目名	人間と環境	科目コード	K0502P01
英文名	Humans and Environment		

科目区分	時代の潮流へのアプローチ科目 - 環境と共生対応

職名	教授 客員教授	担当教員名	松山　友之 尾畑 納子
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科
曜日	火曜日	時限	3限目
開講時期	2年前期	授業の方法	講義
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	身近な暮らしと環境の関わりや全地球的な自然環境のメカニズムと環境問題、ＥＳＤについて概説する。				
キーワード	①暮らしと環境	②環境問題	③ＥＳＤ	④	⑤
到達目標	①幼児から小学生が、人間と環境の関わりを調べ、環境について考えるために必要な基礎的・基本的な知識を身に付けることができる。(60%)				
	②環境問題について多面的に考え、持続可能な社会を作り上げるためにどのように行動すればよいかを意思決定できる。(40%)				

卒業要件・資格関連等					
卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー
		○			

ディプロマポリシー	①「人」としての資質・能力（人間性の向上）	④21世紀を生きる社会人としての資質・能力（社会性の向上）
カリキュラムポリシー	①子ども育成の教養	④富山の子ども育成

キー・コンピテンシー（重視する能力）				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力
		○		

教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域ﾌｨｰﾙﾄﾞﾜｰｸ	授業外学修指導・ 自主活動
○	○				

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション 人間と環境の授業の紹介、「江戸時代の暮らしから現在の暮らしを考える。」	
	【予習】	
	【復習】・「江戸時代と現在の暮らしを比較して」小レポートにまとめ、提出する。学生の学びが深めるように資料等を紹介する。	30分
第2回	暮らしと環境について、生活とは	
	【予習】	
	【復習】自分の1日の生活時間について整理する。学生の学びが深めるように資料等を紹介する。	30分
第3回	食生活と環境	
	【予習】食生活と環境で気になっていることをまとめる	30分
	【復習】食の安全について関心のある事柄を小レポートにまとめ、提出する。学生の学びが深めるように資料等を紹介する。	30分
第4回	衣生活と環境	
	【予習】家庭の中での衣服で問題点を探る。	30分
	【復習】衣服のリサイクルについて調べ、小レポートにまとめ、提出する。学生の学びが深めるように資料等を紹介する。	30分
第5回	快適性と環境問題	
	【予習】	
	【復習】家庭用洗剤の表示（用途、成分）を3つまで書き写し、提出する。学生の学びが深めるように資料等を紹介する。	30分
第6回	日本の環境問題の変遷	
	【予習】生活と環境の関わりについて考える	30分
	【復習】生活と環境問題の関わりにつてまとめ、提出する（課題）学生の学びが深めるように資料等を紹介する。	60分
第7回	地球のプロフィール（生命の誕生と進化、地球環境の歴史）	
	【予習】・生命の誕生から進化について主な年代を調べ、発表の要旨をまとめる。	30分
	【復習】・地球のプロフィールの授業内容からテーマを一つ選んで小レポートにして提出する。学生の学びが深めるように資料等を紹介する。	30分
第8回	地球温暖化と砂漠化（海面上昇、ヒートアイランド、森林破壊）	
	【予習】・地球温暖化の原因について調べ、発表の要旨をまとめる。	30分
	【復習】・地球温暖化と砂漠化からテーマを一つ選んで小レポートにして提出する。学生の学びが深めるように資料等を紹介する。	30分
第9回	水質汚染と浄化（赤潮、マイクロプラスチック、重油流失）	
	【予習】・水質汚染の原因について調べ、発表の要旨をまとめる。	30分
	【復習】・水質汚染と浄化の授業内容からテーマを一つ選んで小レポートにして提出する。学生の学びが深めるように資料等を紹介する。	30分

第10回	大気汚染とその対策（光化学スモッグ、ＰＭ2.5、黄砂、酸性雨、オゾン層の生成と破壊）	
	【予習】・大気汚染の原因について調べ、発表の要旨をまとめる。	30分
	【復習】・大気汚染とその対策の授業内容からテーマを一つ選んで小レポートにして提出する。学生の学びが深めるように資料等を紹介する。	30分
第11回	生物環境の維持と食物生産（生物濃縮、遺伝子組換え食品、外来種、過放牧、乱獲）	
	【予習】・生物環境を破壊する原因について調べ、発表の要旨をまとめる。	30分
	【復習】・生物環境の維持と食物生産の授業内容からテーマを一つ選んで小レポートにして提出する。学生の学びが深めるように資料等を紹介する。	30分
第12回	環境破壊と伝染病気（インフルエンザ、デング熱、エボラ出血熱）	
	【予習】・代表的な伝染病について調べ、発表の要旨をまとめる。	30分
	【復習】・環境破壊と伝染病の授業内容からテーマを一つ選んで小レポートにして提出する。学生の学びが深めるように資料等を紹介する。	30分
第13回	産業と公害（四大公害病、イタイイタイ病、ダイオキシン、鉱毒）	
	【予習】・公害の原因について調べ、発表の要旨をまとめる。	30分
	【復習】・産業と公害の授業内容からテーマを一つ選んで小レポートにして提出する。学生の学びが深めるように資料等を紹介する。	30分
第14回	ＥＳＤとユネスコスクールの取組（バイオマス、小水力発電、風力発電）	
	【予習】・ESDとユネスコスクールについて調べ、発表の要旨をまとめる。	30分
	【復習】・ESDとユネスコスクールの授業内容からテーマを一つ選んで小レポートにして提出する。学生の学びが深めるように資料等を紹介する。	30分
第15回	富山の自然環境とその保全（呉羽キャンパス、富山市・射水市の自然や環境保護の実態）	
	【予習】	
	【復習】人間と環境の授業から総合的に身近な自然や環境を保全し、住みやすい地域ををつくることについて意見をレポートにまとめ提出する。学生の学びが深めるように資料等を紹介する。	60分
第16回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	課題のレポート（80%）、15回の取組の状況及び小レポート等(20%）により評価する。 到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価する。

使用資料 ＜テキスト＞	プリント資料を配布する。	使用資料 ＜参考図書＞	必要に応じて、授業中に紹介する。

授業外学修等	予習復習の徹底。
授業外質問方法	授業終了後またはメールで質問（obata@tuins.ac.jp; matsuyama@tuins.ac.jp）
オフィス・アワー	金曜１限